

日本ジオパーク再認定審査現地審査報告書様式

ジオパーク名:

現地審査員:

報告書は 20 ページ以内、1 つのファイルにすること（字体は明朝、文字の大きさは 11）
別添は例外とする

A. 基本情報

面積	
人口	
日本ジオパーク認定年	
前回の審査日程および審査員名	
ウェブサイト（URL を記載）	
ソーシャルメディア（すべて列記）	

B. 提出書類一覧

- ・ JGC に提出した書類
- ・ 審査期間中または審査後に直接審査員に提出した書類

C. 地域の地図

ジオパークから提供された地図をここに貼付してください。ジオパークの境界線、他に世界遺産やエコパーク、国立公園など指定・認定を受けたものがあれば、地図上に示してください。

D. 前回の指摘事項に関する取組・改善点

前回の主な指摘事項について簡潔にまとめ、それらに対するジオパークの取組・改善状況を指摘事項ごとに状況分析し、結論を述べてください。状況の変化を判別できる写真があれば、写真を付けて解説してください。

E. ユネスコ世界ジオパーク運営指針基準の検証

E.1 領域

E.1.1 地形地質遺産および保全

当該地域の地形地質に関する簡単な概要および主な地形地質遺産サイトの保全状況、管理状況を評価してください。

特に重要な地形地質サイト：

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.1.2 境界線

地図、チラシ、パネル、出版物などに、明確に定義されたジオパークの境界があることを確認し、その境界がどこに位置しているか、地図上に正確に、完全に、十分に示されているかを述べてください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.1.3 可視性（ビジビリティ）

当該地域への訪問者や地域住民に、ジオパークであることがはっきりと分かるかどうかを述べてください。情報、解説、広報（広告宣伝）の水準、質、入手の容易さも重要であり、これらのすべてが幅広い人々（多様な年齢・背景・知識水準等）によって理解できるかどうかを評価する必要があります。ジオツーリズムを活性化させるためには、ジオパークがロゴ、定期的に更新され機能しているウェブサイト、リーフレット、ジオパークの入口や領域内の看板や標識、すべてのジオパークサイト（地質、自然、文化など）が掲載されている詳細な観光マップなどを含む多くのツールを通じ、可視化することが重要です。また、ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagram など）の積極的な活用は、訪問者や地元の人々が関連情報を見つけるのに役立ちます。活動は孤立したものではなく、地域の観光セクターの枠組みの中で推進すべきです。JGN や日本のジオパークを紹介した「ジオパークコーナー」またはその他のツールがあるかどうかを確認してください。多言語対応についての状況を述べてください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.1.4 施設・インフラ整備

ジオパークの一般的な情報やサービスを提供する施設の質と、それが持続可能な観光や経済発展にどのように影響を及ぼしているか、（公共の、既存または計画された施設があるかどうか）を説明してください。ジオパークの管理運営者が、博物館、インフォメーション/ビジターセンター、その他の施設とのパートナーシップ・協力関係を築いているか、（例えば、相互研修や情報交換を実施しているか）確認してください。博物館やインフォメーションセンター等ジオパークのパートナー施設において、ジオパークは適切に可視化されていますか？

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.1.5 情報、教育、研究

看板、パンフレット、リーフレットなどの解説の質は、どうですか？ 幅広い層の人々が理解しやすいものですか？

どのような教育プログラム（地質学だけでなく、自然、文化、無形遺産、気候変動や自然災害）がありますか？ それらはどのように優れていますか？ どのように革新的ですか？ 何が改善できそうですか？

地球科学及び他のすべての異なる遺産の分野で、ジオパークによって、あるいはジオパークの協力で行われた科学的研究はどの程度ありますか？

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.2 その他の遺産

ジオパークの目的は、地形地質遺産とその他の自然、文化、無形遺産とのつながりを探求し、発展させ、楽しむことです。ジオパークは、地形地質遺産と文化や地域の特徴をつなぎます。ここでは、その地域が、他の遺産と統合し包括的にどのように地形地質を伝え、説明してい

るか自身の見解を踏まえ、審査中に見た**その他の自然、文化、有形／無形サイト、慣例、価値**および保全状況について説明してください。

E.2.1: 自然遺産

自然遺産の現状とその評価、解釈、促進、維持について簡潔に分析してください。その遺産が、地方、地域、国、世界のレベルで評価され、登録されているか確認し、また他のユネスコのプログラム（世界遺産、エコパーク）に認定されている場合は、あらゆる側面の情報をすべて提示してください。保護地域として認識されている地域について報告し、**World Database on Protected Areas (www.protectedplanet.net)** に掲載されているサイトがあるか確認してください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.2.2 文化遺産

文化遺産の現状とその評価、解釈、促進、維持について簡単に分析してください。その遺産が地方、地域、国家、国際レベルで評価され、登録されているか確認し、他のユネスコプログラムで認められている場合は、あらゆる側面の情報をすべて提示してください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.2.3 無形遺産

無形遺産の現状とその評価、解釈、促進、維持について簡単に分析してください。その遺産が地方、地域、国家、国際レベルで評価され、登録されているか確認し、他のユネスコプログラムで認められている場合は、あらゆる側面の情報をすべて提示してください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.2.4 気候変動および自然災害への関わり

気候変動および自然災害へのジオパークの取組状況について簡単に分析をしてください。いずれかのサイトが、気候変動や自然災害によって保全や活用が出来なくなる可能性が高いですか？（注：気候変動による海面上昇の影響が及んでいない日本列島の場合は、気候変動については該当しない可能性が高いが、ここではユネスコ審査報告書の項目を残している。）ジオパークとして、減災や災害への適応等の取組はありますか？（E.10も参照のこと）

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.3 管理運営

ジオパークの管理運営組織は、（経理*、事務局員**を配置し）適切に整備され、関連するあらゆる地域や地方の人材および機関を含まなければなりません。ジオパークでは、組織や地域の人々の社会的・経済的ニーズに対応し、ジオパークを正常に機能させ、また人々が暮らしている景観を保護し、文化的アイデンティを保つための運営計画を、全関係者およびパートナーの同意を得て立てていなければなりません。この運営計画は、理解しやすく、そのジオパークにおけるガバナンス、開発、コミュニケーション、保護、インフラ、財政、パートナーシップを組み込んだものでなければなりません。審査員は、ジオパークがこれらの要件を満たした運営計画を立案・実施しているか報告してください。

*ジオパークの予算と支出報告書（各ジオパークに審査員への提出を依頼してください）と進捗状況の簡単な分析が必要です。前回の審査からの進化を明示してください。

**常勤の地球科学者が在籍しているか、ジオパークが直接雇用している職員の職務・肩書（エンジニア、ガイド、レンジャー、科学者、管理者など）を明記してください。

カテゴリーに掲載されている職員がいるか、またボランティアスタッフおよびジオパークの運営組織に特化した仕事をしていない他の専門家が貢献しているかも確認してください。審査員はジオパークの運営に関わっている女性や、全体としてスタッフやサポートネットワークに雇用されているすべての女性の役割および存在について、特に注目して報告してください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.4 重複（オーバーラッピング）

ジオパークは、一部もしくは全てユネスコが認定したサイトと重複していますか？ 重複している場合、その状況と連携について分析しコメントしてください。正式に協定を結んでいるか、共通の研修や取組を行っているか確認してください。ジオパークが、一部もしくは全て自然保護区や国立公園など法的に保護されている地域など国が指定したサイトと重複しているか確認してください。重複している場合、その状況や重複している他のサイトとの連携についてコメントしてください。（E.2も参照のこと）

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.5 教育活動

環境教育活動の進捗状況と今後のプロジェクトを分析してください。

E.6 ジオツーリズム

ジオツーリズムに関連する活動の進捗状況と今後のプロジェクトを分析してください。

E.7 持続可能な開発

E.7.1 持続可能な開発に関する方針

地域の持続可能な開発、開発政策・戦略において、ジオパークが達成した進捗状況と影響を分析してください。持続可能な開発に関連するジオパークの今後のプロジェクトを全体的に評価してください。

指摘事項 有・無

指摘事項：

E.7.2 パートナーシップ

ジオパークによって構築されたパートナーシップ（提携・連携）を確認し、（ホテルのレストラン、ガイドなどの地域のステークホルダーと）ジオパークが定めた基準による正式なパートナーシップ協定があるかどうかを確認してください。ジオパークには、地域の生產品、正式なパートナーシップ協定、基準、プロモーション活動などのためのブランド化戦略がありますか？ ジオパークが、そういったパートナーシップ（フェスティバル、フェア、ウェブサイトやリーフレットによるプロモーションなど）を推進しているか確認してください。この戦略の全体的な質と可視性（使用される基準、パートナーの数など）を評価してください。

指摘事項 有・無
指摘事項：

E.7.3 地元コミュニティや先住民族の全面的かつ効果的な参加

ジオパークの運営や発展の計画・実施に地元コミュニティや先住民族が全面的かつ効果的に参加しているか確認してください。

地元コミュニティや先住民族はどう関わり、ジオパークはどのような行動をとっていますか。

- ・意思決定における地元コミュニティや先住民族の役割強化
- ・有形（食べ物、水、燃料、シェルター）および無形（意義のある場所や精神的な場所）のサイトや資源への継続的なアクセス・利用の保障
- ・地元コミュニティや先住民族の言語、知識システム、慣習、価値、世界観といった独自文化の尊重や継承支援

指摘事項 有・無
指摘事項：

E.8 ネットワーク活動

ジオパークは、ネットワークを通して他のジオパークと協力し合います。ネットワーク活動は、ジオパークの主な特徴の1つです。互いに学び、貴重な経験を共有し合い、異なるコミュニティや文化への理解を深めることに貢献しています。こういった活動は、人々の心に平和を築くというユネスコの目的を達成する助けとなります。

JGN等ジオパークネットワークへの貢献状況を分析してください。

指摘事項 有・無
指摘事項：

E.9 地質鉱物資源の販売

地質鉱物資源の取引にジオパークが関与していないかどうか確認してください。

指摘事項 有・無
指摘事項：

E.10 防災・安全対策、防災教育、災害対応

ジオパークとしての防災対策や安全対策、防災教育、災害時の対応について、進捗状況と今後のプロジェクトを分析してください。（E.2.4も参照のこと）

指摘事項 有・無
指摘事項：

F. 総括

ジオパークの状況を総括してください。

G. 指摘事項

再認定審査の結果について現地審査員の提案を、グリーンカード、イエローカード、レッドカードのいずれかで明記してください。その上で、提出されたジオパークの報告、データと審査員の見解を基に、気づいた不足点や改善すべき点について主な指摘事項を明記してください。必ず E に記載された項目を全て確認してください！ 審査員の指摘事項は、JGC が

審議する際の基盤になります。JGC の審議終了後、その結果を 4 年後に向けた質の向上と活動・方針の指針のために、ジオパークに通知します。

- ・提案：グリーンカード／イエローカード／レッドカード
- ・主な指摘事項 1、2、3、4...

H. 行程表

必要に応じて、現地審査の内容／活動／場所の写真（各 1 枚、サイズを小さくしたもの）を入れることができます。二列目に審査員が会った人の名前を記入してください。記入が難しい場合は、当該ジオパークに、審査中に会った人々のジオパークにおける肩書と役割を別添として提供してもらってください。三列目には発見したことやコメント等を記載してください。

現地審査視察内容・場所	主な対応者	気づいたこと／コメント
1 日目 (年月日)		
(簡単なタイトル・写真)		
 		
2 日目 (年月日)		
3 日目 (年月日)		